

平成21年6月8日

お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者クラブ
鳥取市政記者クラブ

吉成交差点（R29とR53の交差点）の 立体交差部の供用開始について

国道29号と国道53号が交差する吉成交差点では、交通量の多い2つの国道が平面交差しているため、慢性的な交通渋滞が発生しています。国土交通省鳥取河川国道事務所では、交通渋滞を緩和するために、吉成交差点の立体化工事を進めていましたが、このたび、以下のとおり立体交差部の供用を開始いたしますのでお知らせいたします。

供用開始日時：平成21年7月10日（金）14：00～
供用開始区間：吉成交差点立体交差区間
（一般国道29号鳥取市宮長～鳥取市服部）

※詳細は別紙のとおり

なお、吉成交差点のランプ部及び平面交差点部分については、工事が残っているため、しばらくの間、引き続き工事を行います。

【 問い合わせ先 】

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所
副所長（技術） かくだ しんいち 角田 真一
（工事担当）工務第二課長 ひめむら こうぞう 姫村 幸造
（広報担当）調査設計課長 くまなか たつひこ 熊中 龍彦
TEL（0857）22-8435（代表）
FAX（0857）29-1819

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/index.html>

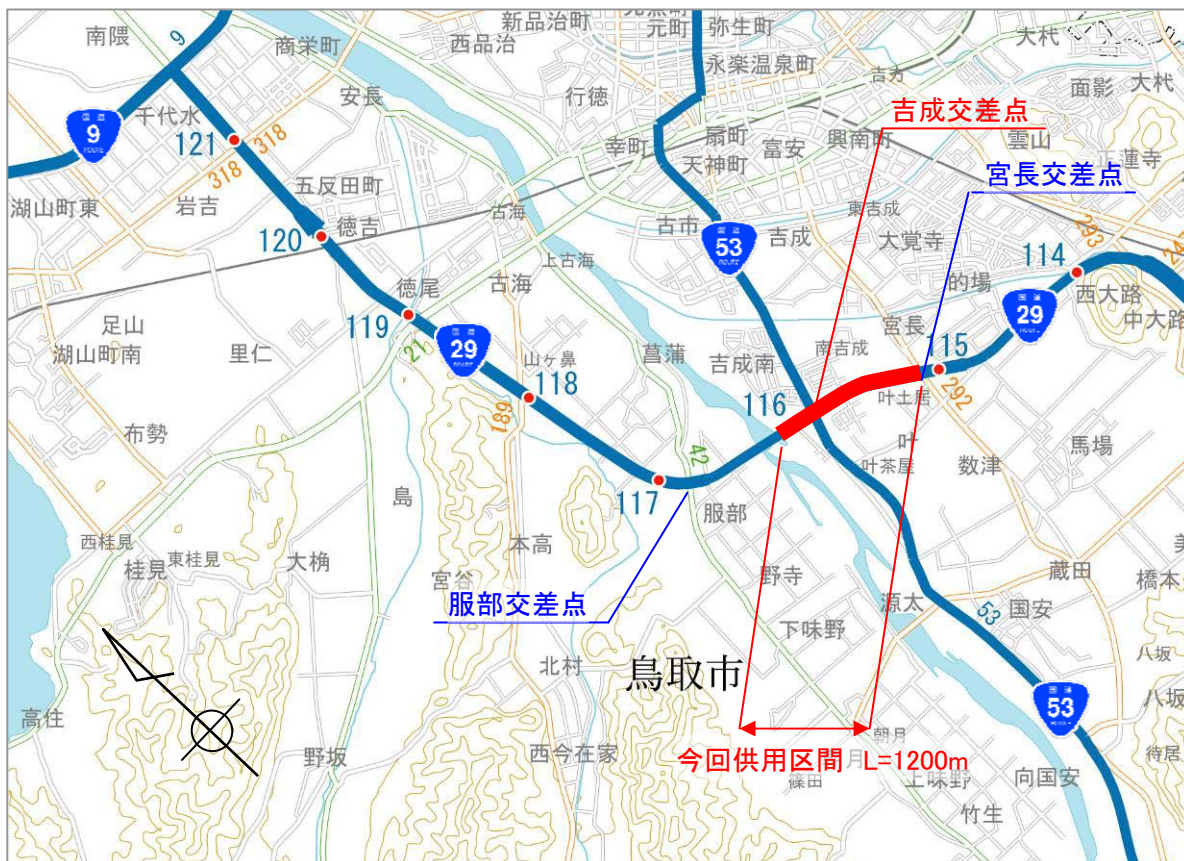
供用開始区間と日時

1. 供用開始区間 : 一般国道 29 号 吉成交差点立体交差区間
鳥取市宮長～同市服部 (L = 1, 200m)
2. 供用開始日時 : 平成 21 年 7 月 10 日 (金) 14 時 00 分～

位置図

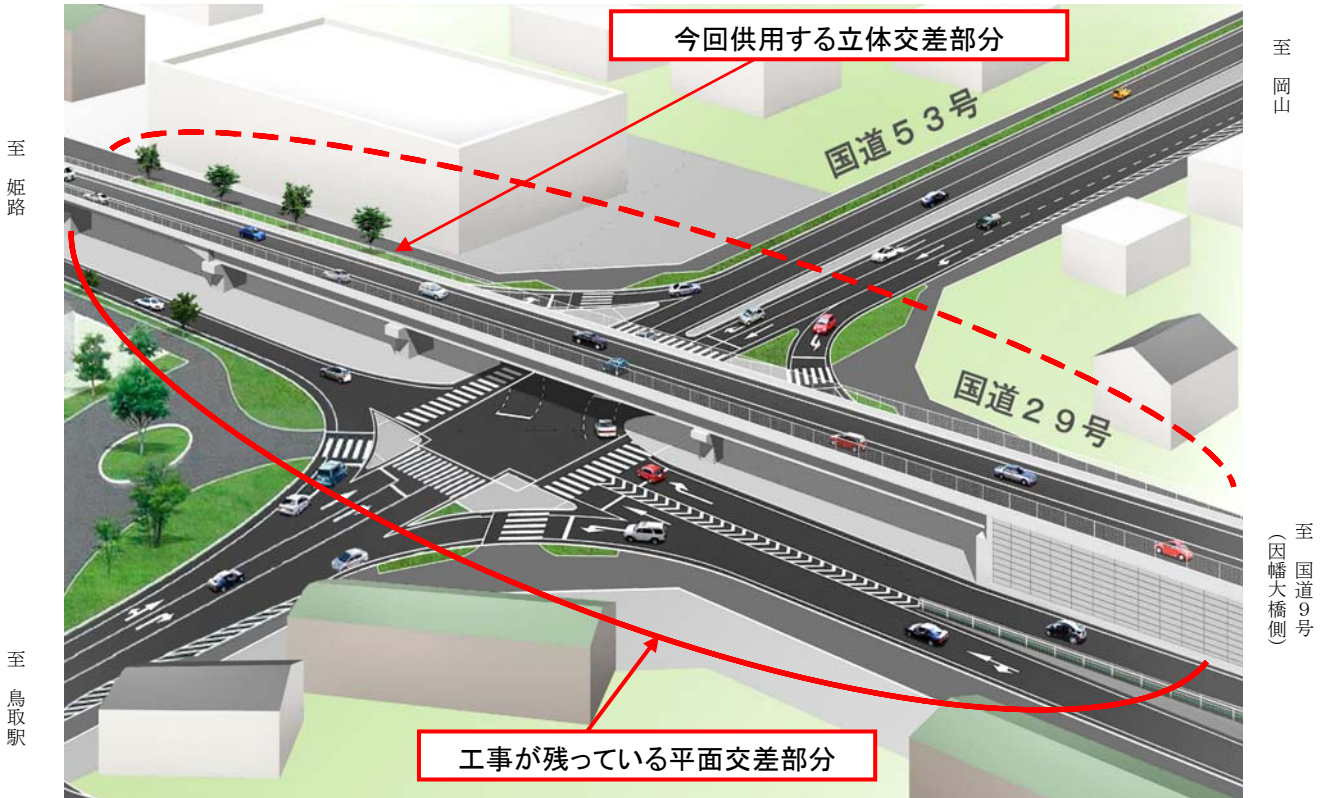


詳細位置図

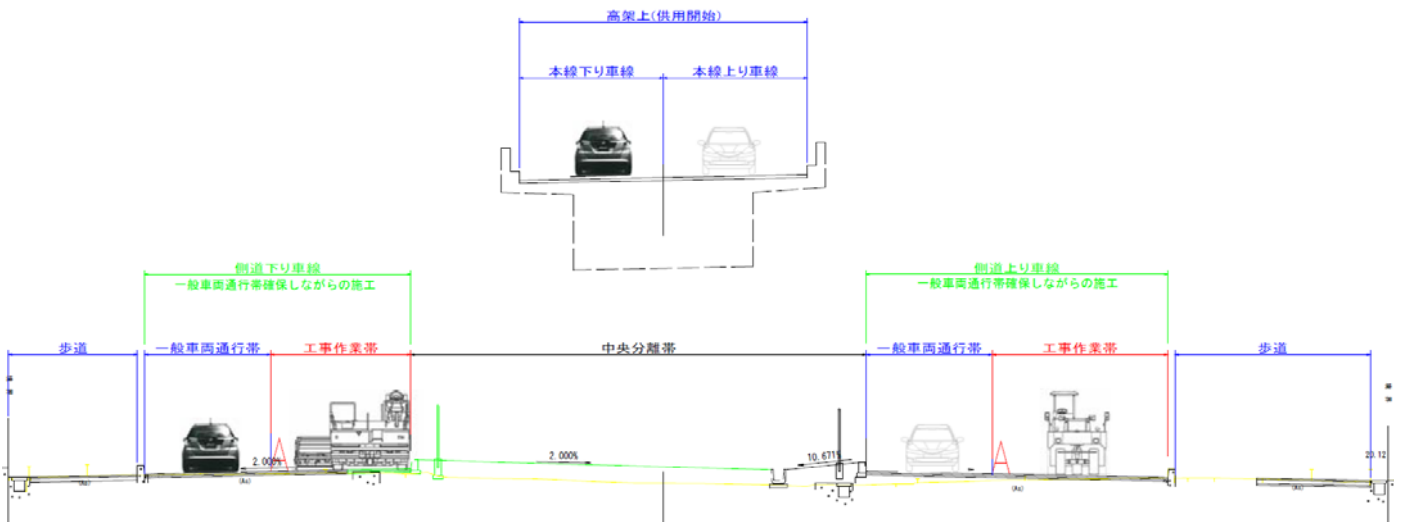


今回の供用形態

今回の供用により、国道29号を直進する車両は、高架橋を利用し交差点を通過することができるようになります。

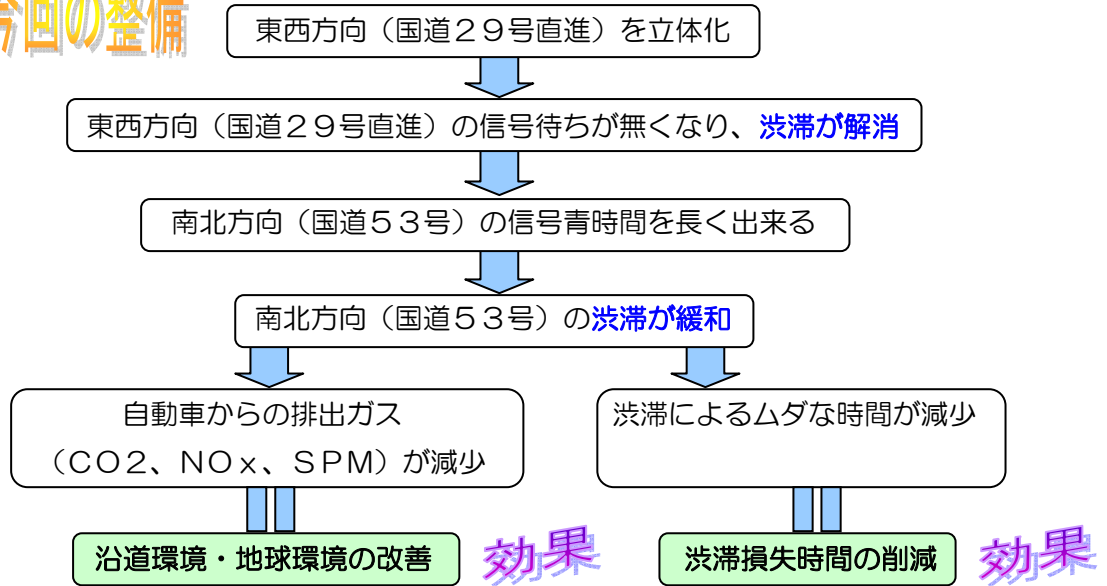


このたび、高架橋部分を供用しますが、平面交差部のランプ及び側道では残工事(歩道復旧、舗装工事等)があるため、しばらくの間は、下図のように車を通しながら引き続き工事を行います。

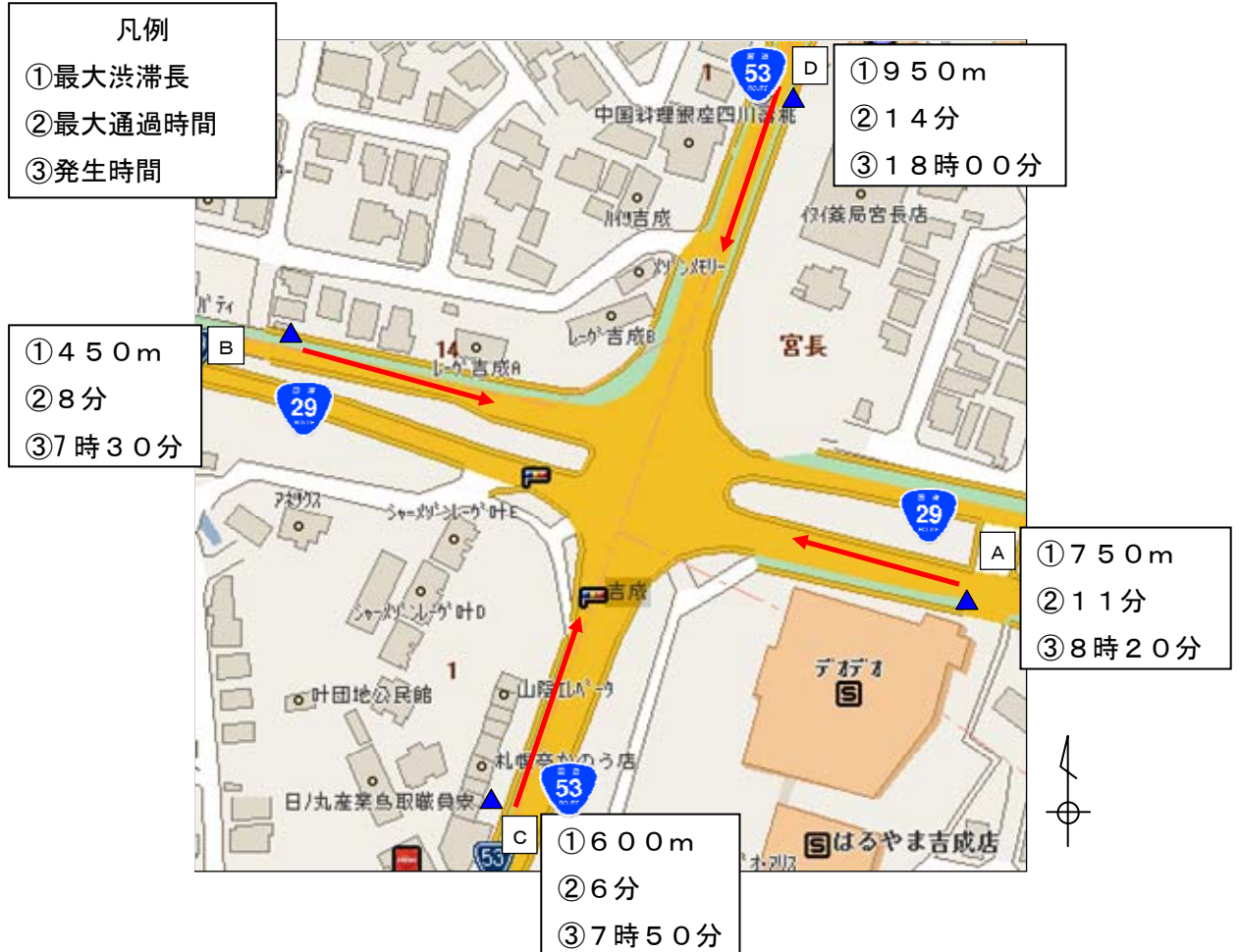


整備効果

今回の整備



<整備前の渋滞状況：平成 21 年 5 月 26 日（火）調査>



1. 吉成交差点立体化事業について

吉成交差点は、国道 29 号と国道 53 号の交通量の多い 2 路線が平面で交差しているため、慢性的な交通渋滞が発生していました。その渋滞を緩和するため、吉成交差点の立体化工事を行ってきましたが、来る 7 月 10 日に立体部分を供用することになりました。



吉成交差点の渋滞状況

各方面に渋滞が発生
・・・渋滞長: 600m~1000m



写真-1 因幡大橋から吉成交差点に向かう渋滞 (朝 8:00 頃)



写真-2 国道 29 号東側から吉成交差点に向かう渋滞 (朝 8:00 頃)

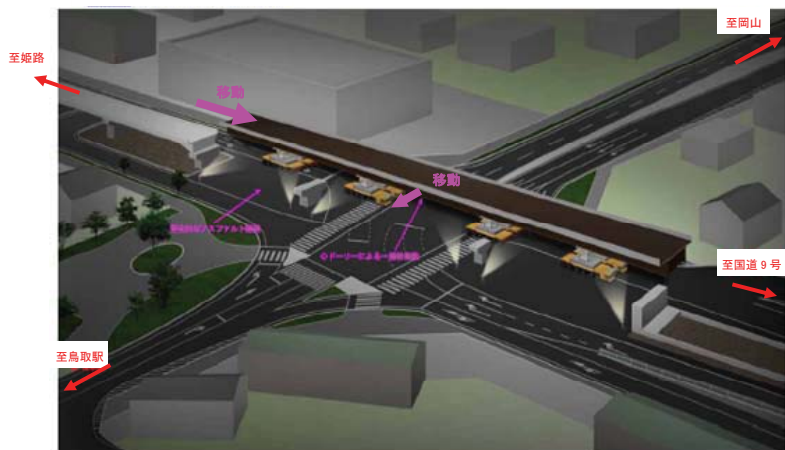


写真-3 吉成交差点の渋滞状況 (空撮)

2. 工事中の渋滞緩和対策

吉成交差点付近の立体化工事は、平成 18 年度から橋梁下部工事に着手し、順次施工を実施しています。工事に伴い交通規制を行うため、道路交通への影響を極力少なくする橋梁一括架設による急速立体工法を採用しました。

従来工法 (現場施工約 18 ヶ月) と比較して約 8 ヶ月の現場工期の短縮



道路交通への影響を極力少なくするため、交差点の外で組み立てた鋼橋 (橋長 109m) を、一晩でドーリー (自走式多軸台車) により交差点内に搬送して架けました。
(H20.8.26~8.27 に架設)